

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	111 -	事業名	卯塚墓園事務事業			担当部課	くらし文化部環境課		
基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ 人がいきいきとつながるまち	会計区分	卯塚墓園事業特別会計 予算区分(款 - 項 - 目) 1-1-1 一般管理費					
	まちづくり行程表・フラッグ	—							
	第6次総合計画・基本目標	✓ 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち							
	法定受託事務の有無	—							
	その他(関係計画、要綱等)	✓	長久手市卯塚墓園条例、同施行規則						
	事業開始の背景、経緯等	平成17年3月「卯塚墓園整備基本計画」、平成24年3月に「卯塚墓園整備基本方針」の見直しを行う。平成24年度に墓地用地約1.2haを取得。							
事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市営卯塚墓園管理及び運営に係る事務							
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 墓地使用者及び市営卯塚墓園							
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市営卯塚墓園の円滑で適切な管理運営のため							
	事業を構成する事務事業(B票)	① 卯塚墓園事務事業	拡充	④					
	②			⑤					
	③			⑥					
コスト推移	項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)	
	事業費(A)	千円	予算	22,022	18,482	21,610	21,411	17,211	
			決算	3,559	8,149	12,553	14,013		
	人件費(B)	千円	決算	—	6,464	4,166	6,914		
総コスト(A)+(B)	千円	決算	-	14,613	16,719	20,927			
成果推移	成果指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)	
	A 芝生型墓所応募者率(申込数/募集数)	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績	93.9	100.0	97.2	268.0		
	B 樹木型合葬式墓所(申込数/募集数)	%	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績	584.0	152.6	74.4	245.0		
	C		目標						
実績									
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)									
A 芝生型墓所使用者募集数に対する応募者数									
B 樹木型合葬式墓所募集数に対する応募者数									
C									
環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化 (他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 人口減少時代の到来や価値観の多様化から、承継者がいない方が安心して使用いただける管理の必要がない合葬式墓所への需要が大きくなっている。								
評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 平成30年度から芝生型墓所は市外居住者の応募を行ったため、定員を超える応募があった。また、樹木型合葬式墓所は前年度は定員に満たなかったが、条例改正の報道もあり、市内居住者対象で募集を行ったが、定員を超える応募があった。							
	過去5年間の振り返り	(過去5年間の事業の進捗状況、改善状況などの振り返り) 市内居住者の樹木型合葬式墓所への応募者が平成29年度に定員割れとなったが、市外居住者を受け入れる条例改正を行った結果、市内居住者の応募が多くなった。							
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 土地取得や墓園整備等イニシャルコストにかかる起債返済							
今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 樹木型合葬式墓所に対するニーズが高いため、第二期工事以降での墓地形状の検討を進めていくとともに、問合せが多い市外居住者にも樹木型合葬式墓所使用者を拡大し、墓園の健全経営に努める。							
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 墓地を求める方のニーズに鑑みて、第二期以降の整備工事の方針を検討していく。							

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・管理面の民間活用について、研究・検討してください。
------	-------------------------	--

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業(A票)名	卯塚墓園事務事業		担当部課	くらし文化部環境課	決算書ページ	—
事務事業名	①	卯塚墓園事務事業	予算区分	1-1-1 一般管理費		
事務事業の期間	事務事業開始年度	平成24年度	終了(予定)年度			

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) ・市営卯塚墓園維持管理事業 ・市営卯塚墓園使用者募集事務
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 合理的、効果的な墓園事業経営に努め、美観を保ち、安心安全に墓参しやすい環境を整える。

2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
事業費	千円	予算 決算	22,022 3,559	18,482 8,149	21,610 12,203	21,411 14,013	17,211
<備考：事業費の主な内訳（30年度(2018)）>							
(1)		施設管理委託					7,181 千円
(2)		手数料					622 千円
(3)		印刷製本費					421 千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
芝生型墓所応募者率 (申込数/募集数)	%	見込	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績	93.9	100.0	97.2	268.0	
樹木型合葬式墓所 (申込数/募集数)	%	見込	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績	584.0	152.6	74.4	245.0	

<備考：活動の概要（30年度(2018)）>
安心安全に墓参でき、緑地として憩いの場所となるよう美観を保つため市営卯塚墓園維持管理を行う。また、市営墓園使用者の募集事務を行う。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
人口減少時代の到来や価値観の多様化から、承継者がいない方が安心して使用いただける管理の必要がない合葬式墓所への需要が大きくなっている。

5. 前年度からの改善状況

(1) 財政状況

(前年度【予算額】)	(今年度【予算額】)	(増減額)
21,411 千円	17,211 千円	△ 4,200 千円

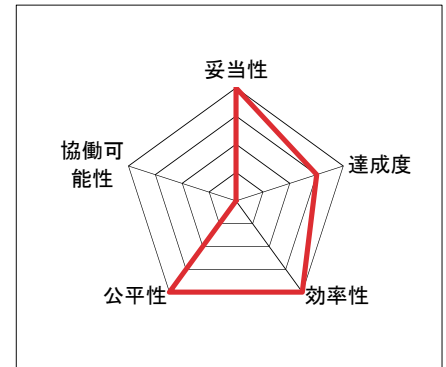
(2) 前年度の評価状況《参考》

- 前年度【今後の方向性】 現状維持
- 前年度【コメント】 墓園使用者を市外居住者に拡大し、健全な墓園経営に努めるとともに、緑豊かな墓地公園として美観を保ち、安心安全に墓参できる環境を整える。

(3) 改善状況
(何をどのような状態に改善したのか)
条例改正を行い、平成30年度は芝生型墓所の使用者を市外居住者にも拡大した。

6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	4
公平性	4
協働可能性	—



【協働可能性について】

(1) 市民参加の延べ人数（人）

区分	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込	—	—	—	—
実績	—	—	—	—

(2) 協働の状況（30年度(2018)）
(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)
墓園管理及び使用者募集事務については、専門的知識や技術が必要となるため。

【活動エピソード】

(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
市営墓地という観点から市内居住者を優遇するため、抽選にもれた市内居住の芝生型墓所応募者は、随時募集にすべて受入れを行った。

【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)
墓園使用者を市外居住者に拡大し、また、時代のニーズにあった墓地需要に応えるため、第2期工事の墓地形状を検討していく。

7. 今後の方向性

拡充